

2011年9月8日

【報道関係各位】

オートバイ買取専門店「バイク王」の新CMを9月9日から放映 ～「オペレーターB どんなバイク」編、「カウンター」編を全国で順次スタート～

オートバイ買取専門店「バイク王」を全国展開する株式会社アイケイコーポレーション(代表取締役社長:加藤義博、本社:東京都渋谷区、証券コード:3377、以下「当社」)は、バイク王のイメージキャラクターである演出家・テリー伊藤さんを起用した新CMを、2011年9月9日(金)より全国で放映します。

バイク王に「話せば、安心。」 本格的なガレージ内でのコミカルなやり取りに注目!!

新CMは、前回に引き続き、オートバイユーザーの皆様に「新しい気付き」を提供する作品として、「オペレーターB どんなバイク」編、「カウンター」編の2パターンを展開します。

「オペレーターB どんなバイク」編では、バイク王は全メーカー・全タイプを取り扱っており、お売りいただいたオートバイは、きちんと整備して次のユーザーに向け、リユースしていることを訴求します。また前回の「オペレーターA どこでも出張」編と同様に、バイク王はどんなときでも相談出来る身近な存在であることを、オペレーターの女性がテリー伊藤さんにぐんぐん迫る画で、表現しています。

「カウンター」編では、オートバイの価格変動の一例をカウンターで表現。季節ごとに変わるテリー伊藤さんの服装にも注目です。

なお、「雨上がり決死隊」のお二人と優木まおみさんには、引き続きバイク王のイメージキャラクターとしてご活躍いただきます。

当社は、今後もオートバイ買取実績No.1^{*1}のリーディングカンパニーとして、効果的な広告展開によるバイク王の認知度向上、お客様へのスピーディーかつ利便性の高いサービスの提供を目指すとともに、ビジョンに掲げる「オートバイライフの総合プランナー」実現に向け、より一層努力してまいります。

^{*1} 2010年 二輪中古車買取台数 株式会社矢野経済研究所調べ(2011年5月現在)

※本プレスリリースに関する画像が必要な際は下記連絡先までご一報ください

プレスリリースに関するお問い合わせ先

■株式会社アイケイコーポレーション

企画本部 経営企画グループ

担当: 平見、伊藤

TEL 03-6803-8855 / E-Mail prir@ikco.co.jp

東京都渋谷区広尾 1-1-39 恵比寿プライムスクエア 18F

■共同ピーアール株式会社

第3業務局

担当: 峰松、森田

TEL 03-3571-5171

東京都中央区銀座 7-2-22 同和ビル



■TV-CMのクリエイティブについて

『オペレーターB どんなバイク』編で「バイク王は、どんな車種でも買い取りが可能^{※2}。売ったオートバイは整備してまた次のユーザーのもとに渡る」ことを知ってもらい、『カウンター』編で「オートバイの価格は変動することがあるため、乗らないのならば早めに売った方が得」ということに気づいてもらいます。

『オペレーターB どんなバイク』編は、作り込まれた本格的なガレージの世界での楽しいやり取りを、『カウンター編』は少しショッキングに。どちらもバイク王らしい上質なトーンで表現しています。

^{※2} 車両の状態によっては、処分・再生料をいただく場合がございます。

(永澤 仁 / 海の家 クリエイティブディレクター)

■CM概要

- CM名 「オペレーターB どんなバイク」編(15秒)
「カウンター」編(15秒)
- 出演者 テリー伊藤
- CM放映 2011年9月9日(金)より順次
- 放送エリア 全国(一部地域を除く) ※放送CMは地域によって異なります

■CM作品ラインナップ

1. 「オペレーターB どんなバイク」編(15秒)

バイク王は、どんなときでも気軽に電話して相談できる身近な存在、ということをコールセンターの女性で表現。突然目の前に出現することで、ライダーに近い存在としてシンボル化しました。今回はこだわりのガレージで、レアなオートバイについて質問するテリーさんに、突然工具を渡しながらか登場。小気味よいテンポで受け答えながら、グングン迫る様子は必見です。



2. 「カウンター」編(15秒)

“モデルチェンジ”、“年式落ち”、“一年後”・・・オートバイの価格変動のシチュエーションを、カウンターと季節によって変わるテリーさんの服装で表現。オートバイの価格変動について、ライダーの方々に改めて気づいていただく作りになりました。



■撮影について

徹底的に作りこんだバイクファクトリーをスタジオに出現させ、そこで実際にあれこれバイクに手を入れるテリーさん。オペレーターの八木さんが手袋にナットをもって乱入し、鼻と鼻がぶつからんばかりに迫るので、つい工具を倒してしまう、という撮影は、テリーさんの照れ笑いが頻繁に見受けられました。

時間が経過するほど、バイクの価値が変動する、というコンセプトを表現するために、テリーさんのファッションを四季に合わせて変化させ、時間経過に驚く象徴としました。夏は軽快に、冬は重装備の帽子など、どのファッションもテリーさんなりのこだわりで、着こなしてくれました。

(永澤 仁 / 海の家 クリエイティブディレクター)

■タレントプロフィール



テリー伊藤

【プロフィール】

演出家。1949年 東京築地出身。早稲田実業中等部、高等部を経て日本大学経済学部に入學。大学卒業後、テレビ番組制作会社“IVS”に入社。

「天才たけしの元気が出るテレビ」「ねるとん紅鯨団」などヒット番組を手掛けてきた。

その後独立し、テレビ東京「浅草橋ヤング洋品店」を総合演出、「サッポロ生搾り」「ユニクロ」「プロピア」「MG ローバー」等、数々のテレビ番組やCMを演出してきた。

【出演作品他】

<TV>

MX テレビ「TOKYO, BOY」(毎週日曜 21:00~21:30)

TBS テレビ「サンデー・ジャポン」(毎週日曜 9:54~11:24)

テレビ朝日「サンデースクランブル」(毎週日曜 12:00~12:54)

日本テレビ「スッキリ!!」(毎週月~金曜 8:00~10:24)

NHK「クエスタ」(毎週木 8:00~8:43)

ニッポン放送「テリー伊藤サンデーのってけラジオ」(毎週日曜 13:00~14:30)

<出版物>

「新・お笑い北朝鮮」ダイヤモンド社、「テリー伊藤の遊びベタのための成功法則」、
「負の力」サンマーク出版、「テリー伊藤の天才ノート」PHP 研究所、「ちょいエコで、ちょいモテ」マガジンハウス、「GT-Rに10倍楽しく乗れる本」ロコモーションパブリッシング

「(文庫判)ペットスナイパー 二階堂達也」幻冬舎文庫、「(文庫判)王さんに抱かれたい」ゴマブックス、「(文庫判)学校では教えてくれない不道德講座」新潮文庫、「天才たちの流儀」PHP 研究所、「新版お笑い北朝鮮」ロコモーションパブリッシング、「なぜ日本人は落合博満が嫌いか？」角川書店等、多数

<連載>

フリー&イージー、アサヒ芸能、週刊大衆、ベストカー、毎日新聞、ビッグトゥモロウ、夕刊フジ、ミスターバイク BG、EFIL、等

■スタッフ

職種	氏名(敬称略)	所属
広告代理店:株式会社ティー・ワイ・オー		
クリエイティブディレクター	永澤 仁	海の家
企画 / コピー	永澤 仁	海の家
企画	沖 なつめ	海の家
制作会社:海の家/株式会社ティー・ワイ・オー TYO プロダクションズ		
プロデューサー	鷲見 曜一	TYO プロダクションズ
制作	今野 祐治	TYO プロダクションズ
演出	A.T.	Free
撮影	柳橋 伸幸	Free
撮影チーフ	山中 雄治	Free
照明	植田 和博	Free
照明チーフ	向山 一矢	Free
美術	郡司 英雄	Free
スタイリスト(テリー伊藤)	原田 学	Mo Green
スタイリスト(サブキャスト)	森島 あさみ	Free
ヘアメイク(テリー伊藤)	小暮 和子	Free
ヘアメイク(サブキャスト)	丹羽 寛和	マロンブランド
オフライン	A.T.	Free
オンライン	佐々木 賢一	イマジカ
MIXER	都田 和志	エースクルーエンタテインメント
音楽	野口 時男	青空
SE	都田 和志	エースクルーエンタテインメント

■クリエイティブディレクター・プロフィール

永澤 仁

TCC(東京コピーライターズクラブ)会員

強い!

正しい!!

面白い!!!

そうでないコミュニケーションは、意味がない気がする。

立体的に、ブランドを、めざす高みへ。

●受賞歴

IBA バル-ファイナリスト(2回) / ロンドン国際広告賞-金賞 / 日経広告賞 - 部門賞(6回) / 朝日
 広告賞 - 部門賞(5回) / 朝日広告賞 - 多色部門賞 / 朝日広告賞 - 入選 / 読売広告賞 - 金賞 / 読
 売広告賞 - 制作者賞 / 読売広告賞 - 最優秀賞 / 読売広告賞 - 部門賞(4回) / 読売広告賞 - 部門賞
 銅賞 / ACC(全日本CMフェスティバル)賞(4回) / 毎日新聞広告賞一部門賞(7回) / 新聞協会広告
 賞 / 消費者のためになる広告賞(2回) / 広告主協会賞 / FM東京CMグランプリ銀賞 / JR東日本
 ポスターグランプリ入選 / 産業広告賞二席 / 産業広告賞入選 / 広告賞銀賞 / 東京新聞広告大賞
 優秀賞 / TCC(東京コピーライターズクラブ)新人賞 / (ロサンゼルス)-ファイナリスト(3回)など
 多数